

# 加熱式たばこエリアのサービス強化

『スモーククリア』で紙巻きたばこユーザーの喫煙問題を解決

『スモーククリア』

『ビッグパンドラ井土ヶ谷店 新館』は、横浜市南区最大の724台（パチンコ401台、パチスロ323台）を設置。京急本線の井土ヶ谷駅から徒歩1分圏内という駅前立地の店舗だ。

同店は4月17日にリニューアルオープン。リニューアルではパチスロコーナーの増台に伴い、もともと設置していた喫煙室を撤去した。そこでエルゴジャパンの『スモーククリア』を新たに導入した。『リニューアルに伴い喫煙ブースを探し

ていたところ、低価格でダクト工事不要の『スモーククリア』が目にとまりました。設置できる場所も限られていたため、コンパクトな一人用の導入を決めました」と話すのは木村忠義店長だ。

同時期にパチンココーナーの一部を除き、加熱式たばこを吸いながら遊技できる専用エリアを設けた。『スモーククリア』は遊技台から使用状況が確認できるほか、トイレやドリンクをかうついでに喫煙できる場所に設置した。

「自店の喫煙率は4割ほどで、加熱式と紙巻きたばこユーザーの割合は半々というイメージです。その半分を占める紙巻きたばこユーザーが、快適に遊技できる環境作りが大切です。遊技台で吸えないストレスを少しでも減らし、



加熱式エリアの紙巻きたばこユーザーへのサービスとして『スモーククリア』を設置



遊技台から使用状況も確認できる

居心地の良い空間と感じていただければ、再来店の動機にもなると思います」

これまでの加熱式と紙巻きたばこユーザーが同じ喫煙室だったが、専用エリアができ、一人用の『スモーククリア』を導入したからは、それぞれが気を遣うことなく喫煙できる環境になった。

「紙巻きたばこの臭いが嫌で加熱式にした方もいると思います。そういった意味ではお互いに気を遣わずに喫煙できるようになりました。一人用なら、ゆったり休憩しやすいですし、女性も安心して入りやすいですよ」

『スモーククリア』は駅前店の悩みも解決。多くの人が行き交う駅前店では、外での喫煙が地域住民のクレームにつながる恐れがある。店内の喫煙環境を整えることで、それを防ぐ役割も担っている。

「私はリニューアルした4月から着任しました。着任後から外の警備に力を入れたことに加えて、店内の喫煙環境が整ったことで、地域の方が不快に思うような行動を未然に防ぐことができていると思います」  
こうしたクレーム対策だけでなく、**店内で喫煙を済ませることで稼働時間ロスも軽減**。店内で長時間遊技してもらう環境が整っている。

「リニューアル後は地域のお客様の来店が少しずつ増えています。さらに認めてもらえるような遊技環境を提供すべく、『スモーククリア』を中心とした喫煙環境の整備も行っていきたいです。今後はお客様の使用頻度を見ながら、必要であれば増設・移設も検討します」